

- 問1 西アジアを流れるチグリス川とユーフラテス川の流域で栄えた、世界最古といわれる文明の名称と、その文明で発明され粘土板に刻んで使用された文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|--------------------|----------------------|---------------------------|
| 1. 中国文明 — 甲骨文字 | 2. インダス文明 — インダス文字 | 3. メソポタミア文明 — くさび形文字 | 4. エジプト文明 — 象形文字 (ヒエログリフ) |
|----------------|--------------------|----------------------|---------------------------|
-
- 問2 紀元前3世紀に中国を初めて統一した始皇帝の陵墓の近くからは、多数の等身大の兵士の像が、整然と隊列を組んで並んでいる様子が確認できる遺跡が発見されています。約7,000体におよぶこれら陶製の人形の軍団を何と呼びますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|----------|----------|
| 1. 兵馬俑 | 2. 殷墟 | 3. コロッセオ | 4. 万里の長城 |
|--------|-------|----------|----------|
-
- 問3 西アジアを流れるチグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、粘土で作られた板に、尖った棒のようなもので刻み込まれた文字を何といいますか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|------------------|------------|
| 1. くさび形文字 | 2. 甲骨文字 | 3. 象形文字 (ヒエログリフ) | 4. フェニキア文字 |
|-----------|---------|------------------|------------|
-
- 問4 古代文明は、農耕に適した大河の流域で発展しました。現在のパキスタン付近を流れる河川の流域で成立し、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市を築いた文明として正しいものを次の中から選びなさい。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|-------------|-----------|
| 1. インダス文明 | 2. 黄河文明 | 3. メソポタミア文明 | 4. エジプト文明 |
|-----------|---------|-------------|-----------|
-
- 問5 奈良時代の日本に、西方のペルシアやインドなどの影響を受けた文化や工芸品がもたらされた背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 遣唐使が派遣されたことで、当時の唐にシルクロードを通じて流入していた国際色豊かな文化や宝物が日本に持ち帰られた。 | 2. 勘合貿易の開始によって、明の文化が琉球王国を経由して平城京に運ばれ、正倉院のような建築物に収められるようになった。 | 3. 倭の五王が中国の南朝へ使いを送ったことで、東南アジアの島々を経由する「海の道」の貿易が活発になり、工芸品が伝わった。 | 4. 朝鮮半島での白村江の戦いに勝利した際、大陸から多くの技術者や文化人が日本に渡来し、西方の高度な工芸技術を伝えた。 |
|---|--|---|---|
-
- 問6 紀元前8世紀頃の古代ギリシャで成立した、市民が自立して運営する「都市国家」の名称と、同じ時期の日本の縄文時代において、豊かな収穫や病気の回復を祈るまじないのために作られた土製品の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2025年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-----------|-------------|--------------|
| 1. ポリスと前方後円墳 | 2. ポリスと土偶 | 3. 甲骨文字と卑弥呼 | 4. カースト制度と土偶 |
|--------------|-----------|-------------|--------------|
-
- 問7 古代メソポタミア文明において、川のほとりで得られる粘土を板状にし、そこに葦(あし)などの茎の先を押し当てて刻まれた、独特の形状を持つ文字を何といいますか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|---------|---------|
| 1. 楔形文字 | 2. アルファベット | 3. 甲骨文字 | 4. 象形文字 |
|---------|------------|---------|---------|
-
- 問8 奈良の平城京にある東大寺の正倉院には、聖武天皇の遺愛品などが数多く納められています。その中にある「螺鈿紫檀五絃琵琶(らでんしたんのごげんびわ)」などの工芸品は、中央アジアや西アジアの影響を受けた国際色豊かなデザインが特徴です。これらの文物が唐の都である長安を経て日本へ伝わる際に通った、中国と西方を結ぶ陸上の交易路を何と呼びますか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------------|-----------------|---------------|
| 1. 茶馬古道 | 2. シルクロード(絹の道) | 3. ステップの道(草原の道) | 4. 海の道(香辛料の道) |
|---------|----------------|-----------------|---------------|
-
- 問9 11世紀末から始まった聖地エルサレムの奪還を目指す十字軍の遠征が、その後のヨーロッパ社会に与えた歴史的な影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 聖地の奪還に完全に成功したことで、ローマ教皇の権威が絶頂に達し、イスラム勢力は地中海から完全に駆逐された。 | 2. エルサレムを恒久的に奪還するという当初の目的は達成できなかったが、イスラム世界との接触を通じて東西の文化や経済の交流が活発になった。 | 3. 遠征による戦乱が続いたことで地中海貿易は完全に途絶え、ヨーロッパの都市は経済的に衰退して自給自足の生活に戻った。 | 4. イスラム教の教えがヨーロッパ全土に浸透した結果、キリスト教に基づいた中世の封建社会が崩壊し、新しい宗教国家が誕生した。 |
|--|---|---|--|
-
- 問10 メソポタミア文明において、太陰暦や楔形文字といった文化が発達した地理的な背景として、適切な説明はどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. インダス川流域のような計画的な都市構造を持たなかったため、個別の住宅で排水を管理する必要があったため。 | 2. ナイル川が毎年決まった時期に氾濫するため、その時期を正確に把握するための測量術や暦が必要となったため。 | 3. 広大な黄河流域において、天の意思を占うための記録媒体として粘土が最も入手しやすかったため。 | 4. チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。 |
|--|--|--|---|
-
- 問11 鎌倉時代後期の1281年に起きた「弘安の役」について、その時の中国の王朝と当時の日本の状況を説明した文として正しいものを選びなさい。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 漢という王朝の皇帝から金印を授かったことで、日本国内の有力な王としての地位を確立しようとした。 | 2. 明という王朝との間で正式な外交関係を結び、倭寇の取り締まりを条件に貿易を開始した。 | 3. 唐という王朝が朝鮮半島の新羅と結んで攻めてきたため、日本は太宰府に水城を築いて防御を固めた。 | 4. モンゴル帝国が国号を改めた元という王朝が侵攻し、北条時宗を中心とする鎌倉幕府が防戦にあたった。 |
|--|--|---|--|
-
- 問12 7世紀にムハンマドが創始したイスラム教が、アラビア半島の枠を超えて北アフリカや中央アジアまで急速に拡大した背景として、宗教上の仕組みから説明できるものはどれか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 厳しい身分制度を肯定し、支配階級の権限を強化したため。 | 2. 各地の神々をアラーの化身として認め、多神教を取り込んだため。 | 3. 世俗の権力とは一切関わらず、個人の心の救済のみを追求したため。 | 4. 唯一神アラーのもとでは、すべての信者が平等であると説いたため。 |
|--------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
-
- 問13 ムハンマドがメッカでイスラム教の布教を始めた当初、現地の富裕層や権力者から激しい迫害を受けた理由として、最も適切な背景を説明したものを選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. 偶像崇拜を強く推奨し、古い寺院を壊したから | 2. 特定の身分の人だけが救われるという教義だったから | 3. 王を神の化身として崇拝することを強制したから | 4. 神の前ではすべての信者が平等であると説いたから |
|--------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 メソポタミア文明 ― くさび形文字	現在のイラク付近を流れるチグリス川とユーフラテス川の間に広がる地域では、肥沃な土地を利用して農耕が始まり、メソポタミア文明が発展しました。この文明では、川の周辺で得られる粘土を板状にし、尖った棒などで文字を刻み込む「くさび形文字」が発明され、商業や法律の記録に使用されました。
問2	答え 1 兵馬俑	秦の始皇帝は、中国を統一した自らの強大な権力を誇示し、死後の世界でも自分を守らせるために、巨大な陵墓の近くに膨大な数の兵士や馬の像を埋めさせました。これらは一つひとつ表情や服装が異なり、当時の軍隊の様子や高い工芸技術を現代に伝える貴重な史料となっています。
問3	答え 1 くさび形文字	現在のイラク付近にあたるチグリス川・ユーフラテス川流域では、紀元前3000年ごろからメソポタミア文明が発展しました。この地域では河川から得られる粘土が豊富であったため、乾燥させる前の粘土板に、葦（あし）の茎などを押し当てて鋭い線を組み合わせた「くさび形文字」を刻んで記録を残しました。エジプト文明の象形文字や中国の甲骨文字と並び、古代文明を象徴する文字の一つです。
問4	答え 1 インダス文明	インダス文明は、現在のインドの国名の語源ともなったインダス川の流域で発展しました。この文明では、レンガを用いた整然とした街並みや下水道を備えた都市遺跡が見つかっています。他の選択肢にあるメソポタミア文明はチグリス・ユーフラテス川、黄河文明は黄河、エジプト文明はナイル川の流域でそれぞれ発生した文明です。
問5	答え 1 遣唐使が派遣されたことで、当時の唐にシルクロードを通じて流入していた国際色豊かな文化や宝物が日本に持ち帰られた。	奈良時代、日本は唐の進んだ律令制度や文化を学ぶために遣唐使を派遣しました。当時の唐の都である長安は、シルクロードを通じて世界各地から人や物が集まる国際都市でした。そこで育まれた国際的な文化（唐文化）が、遣唐使によって日本に直接もたらされたため、正倉院に代表されるような西方の香り漂う工芸品が日本に残ることとなりました。他の選択肢にある「倭の五王」は古墳時代、「勘合貿易」は室町時代、「白村江の戦い」は日本が敗北した出来事であり、時代背景や事実関係が異なります。
問6	答え 2 ポリスと土偶	古代ギリシャでは、地形の影響もあり、アテネやスパルタといった独立性の高い「ポリス（都市国家）」が形成されました。同時期の日本は縄文時代にあたり、自然の恵みを祈り、災いを避けるための呪術的な道具として、女性をかたどったとされる「土偶」が作られていました。前方後円墳は古墳時代、カースト制度は古代インド、甲骨文字は古代中国、卑弥呼は弥生時代の事象であるため、これらは不適切です。
問7	答え 1 楔形文字	ティグリス川・ユーフラテス川流域のメソポタミアでは、石材やパピルスが少なかった一方で、質の良い粘土が豊富に得られました。そのため、乾く前の粘土板に尖った道具を押し当てて記録する手法が発達しました。その刻み跡が「くさび」の形に見えることから、この名称で呼ばれています。
問8	答え 2 シルクロード（絹の道）	古代、中国（漢や唐の時代）と中央アジア、西アジアを結んだ陸上の交易路は「シルクロード（絹の道）」と呼ばれます。奈良時代の日本は遣唐使を通じて唐の文化を積極的に取り入れました。当時の唐は国際色が非常に強く、シルクロードを通じてもたらされた西方の楽器や装飾技術が日本にも伝来しました。その宝物が今も正倉院に保管されており、日本はシルクロードの東の終着点とも称されます。
問9	答え 2 エルサレムを恒久的に奪還するという当初の目的は達成できなかったが、イスラム世界との接触を通じて東西の文化や経済の交流が活発になった。	十字軍は宗教的な情熱から始まった軍事遠征でしたが、軍事的な成功は一時的なものにとどまり、最終的にエルサレムを維持することはできませんでした。しかし、この遠征によってヨーロッパ人はイスラム世界の高度な科学や学問、文化に触れることとなり、地中海を通じた香辛料などの東西交易が盛んになるなど、後のヨーロッパの発展に大きな影響を与えました。
問10	答え 4 チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。	農業の発達により集団生活が大規模化すると、神殿での貢納品の管理や商業取引の記録が必要になりました。そこで身近にあった粘土を利用して楔形文字が刻まれ、農業に不可欠な時期の把握のために暦が発達しました。ナイル川の氾濫はエジプト文明、計画的な都市構造はインダス文明、占いによる記録は中国文明の文脈です。
問11	答え 4 モンゴル帝国が国号を改めた元という王朝が侵攻し、北条時宗を中心とする鎌倉幕府が防戦にたった。	13世紀後半、フビライ・ハンが国号を定めた「元」は、日本に対して服属を要求し、文永の役（1274年）と弘安の役（1281年）の二度にわたって侵攻しました。これを迎え撃ったのは、鎌倉幕府の執権であった北条時宗です。唐や新羅との戦いは7世紀の白村江の戦い、金印の授与は1世紀の漢（後漢）との交流、明との貿易は室町時代の出来事です。
問12	答え 4 唯一神アラーのもとでは、すべての信者が平等であると説いたため。	イスラム教は唯一神アラーへの絶対的な帰依を求めると同時に、信者間の平等を強く説きました。この教えは、既存の身分制度や部族間の対立に苦しんでいた人々に受け入れられ、イスラム帝国の拡大とともに広範な地域へ普及する要因となりました。
問13	答え 4 神の前ではすべての信者が平等であるといいたから	イスラム教は、神の前での平等を説き、貧しい人々への施しを重視しました。この教えは、商業によって利益を独占し、身分格差を維持しようとしていたメッカの富裕層にとって、既存の社会秩序を脅かす危険な思想とみなされたため、厳しい弾圧を受けることになりました。